



録画配信の
2次元コード

土方 隆司

新政みらい

健全な上下水道事業の運営を目指して！

Q 近年外国資本による水源地の買収が問題視されており、将来的に日本の資源である水を、水源地を買収した外国資本から買わなくてはなくなる事態になることを危惧するが、水源地の保全に対する見解は

A 上下水道部長 河川等の水源の保全は重要な問題と捉えており、今後情報収集に努めていく。

Q 上下水道事業の民営化は、料金の急激な値上げや不採算地域のサービスのカットなど大きなリスクがあることから民営化はすべきでないと思うが、今後の方針は

A 上下水道部長 上下水道は市民生活に直結する重要なライフラインであることから、全面的な民営化ではなく、市が最終責任を担う公営を基本とすべきものと考えている。

Q 将来にわたって健全な上下水道を維持して、安心して安全な水を市民に提供していくことは公共としての市の責務と考えるが、健全な上下水道事業に向けた市長の所信は

A 市長 上下水道は現在の市民生活だけでなく、将来世代にも関わる重要な社会基盤であることから、今後も経営の健全化と災害に強い施設整備を両立させ、持続可能で信頼される上下水道事業の実現に取り組んでいく。



録画配信の
2次元コード

三浦 和也

無所属

犯罪を減らすために 防犯カメラの増設を

Q 防犯カメラは、駅前や通学路などに設置していると思われるが、どのような場所に重点的に設置しているのか

A 市民部長 狭山警察署や、市内小・中学校から寄せられた、過去の声かけ事案や不審者の出没場所などの情報を基に、狭山警察署の協力をいただきながら決定している。

Q 本市から捜査機関などへの、防犯カメラの映像提供件数は

A 市民部長 令和6年度が7件、令和7年度が13件、令和8年度は5月末日現在で3件である。

Q 防犯カメラの増設についての考えは。また、今後の設置について、計画等へどのように位置付けることを考えているのか

A 市民部長 防犯カメラについては、犯罪抑止や事件解決への寄与など、その有効性・必要性を十分認識しており、今後も犯罪発生の危険性が懸念される箇所を精査しながら、必要に応じた増設を検討するとともに、増設の際には実施計画に位置付け、計画的な整備を進めていきたいと考えている。



その他のテーマ▶持ち込めるごみの種別の整理を／入曽駅西口を利用する歩行者と車の通行を安全に